

## 合宿10～12回

### 第10回合宿 記念

数々の逸話を残した二島合宿、積み重ねること10回。毎年の恒例行事として、「海の日」の連休は、神鍋高原・民宿ひさやで弾けよう！」～なんて形で定着してきましたが、残念ながら昨年末、この民宿の閉鎖が決まり、同じ神鍋・名色地区の別の民宿を紹介してもらっての開催となりました。

記念行事として、初日のランチは、十戸地区の手打ち蕎麦の銘店へご招待、参加者全員にTシャツプレゼント、などと企画を揃えました。人数が確定し、スケジュール表を配布した後に、民宿との連絡の行き違いから、宿泊先の変更。



前日の夜、合宿のスーパーstar、宴会にスジを通してくれるだけでなく、ナビゲーターとして絶対的に信頼が置ける「コウモン様」が、身内の緊急入院で参加不可能となりました。渋滞回避はどうする？誰がクルマ出す？誰がケツ出す？なんてドタバタに。

今回の参加者は10人。コンパクト？少数精鋭主義？いえいえ、記念すべき10回合宿に歴史の証人として参加いただいた二島代表が10名。梅雨明け寸前の雨の予報をぶっ飛ばす晴男・晴女のスコッド(軍団)です。

エディーさんは、合宿皆勤。お代官様と同じクールビズの髪型で、年齢もタメでありながら元気いっぱい、最初から最後まで率先して練習を引っ張ってくれました。初回からずっと、一番に体育館に行つて、最初に練習を始め、第一試合に入ります。私生活も第二の人生で近々、パパになるそうで、ホント、二島の最先端ですよ。



お代官様も皆勤。今回は、当日の早朝から地図と「にらめっこ」して、コウモン様の代わりを務めました。企画・配置系統は得意ですが、クルマの運転と金銭管理は苦手ですから、もし次回開催があれば、コウモン様のお力添えをお願いいたします。

金銭管理の達人と言えば裏代官。今回も金庫番として、合宿を予算内に納めてくれました。しかも、皆勤で初回からずっと大蔵大臣ですから、この人だけには逆らえませぬ。「それは、あんたの私生活や！」なんて声も聞こえてきますが、今回もナイスな男性軍と、なかよしのマロさんと共に、楽しく弾けてくれました。

会長は、体調不良から長らく体育館から遠ざかっていたのですが、久々にコートに復帰。「気持ちは前だけど、身体がついていかん！」なんて言っていました、それだけ大きな声出せたら、すぐにシングルできるようになりますよ。



会長の相方、手相占い師の先生(本職は、バドミントンの先生かも・・・)もプレーに宴会まとめて絶好調。掌のスジから、悩める参加者の将来への展望を語ってくれました。良い占いは信じて、悪い占いは笑い飛ばすのが原則ですし、もし結婚線が見当たらないなどと言われた人が居れば、お代官様が、ボールペンで書いてあげますよ。

マロさんは、ぼおっとしていますが、いつもその場の風景として配置する「絵画における静物」として重宝しています。合宿開催に当たって、無くてはならない存在です。構えてからサーブを打つまで、時間を止めてしまうという特技を持ちますが、プレーは緩急を操る玄人好み。コートに入り続ける体力に脱帽、今回も個性を発揮してくれました。

二島名物スマッシュ合戦の好敵手、スマッシュひとし君は、季節限定バルサミコ風味トマト蕎麦を食べて、初日から汗だくになって羽根を打ち続けました。温泉施設「ゆとろぎ」から民宿に戻って風呂上がりのビールを飲んでバタンQ。但馬牛の焼き肉の夕食でビールを飲んで、またまたバタンQ。けど、夏場のスポーツはそれが楽しみですもんね。往復の運転、御苦労をかけたが、楽しみ方を知っているという意味では、お手本です。

今回初参加は3名。伏見のノブリンは個性派で手首の強さが自慢です。何事にも全力で取り組む前向きな性格から、初日の練習と宴会で飲む事に全神経を集中した結果、楽日の大会で息切れ。ペース配分を考えないところが若さかな？けど、見事メンバーに同化して、溶け込んでくれたところは尊敬に値します。



たまたま試合と重なって、電車に乗って自力で江原まで来た努力の人、デンター君は、いつもの笑顔で周りを明るくしてくれます。バタンQのひとし君とは、翌朝ご挨拶する事になりましたが、部屋での二次会を盛り上げてくれました。楽日も早朝散歩で、周辺に宿泊する女子中学生探しという趣味と実益から目を覚まし、今回の企画「ハイランドサバイバルゲーム」で見事優勝。優勝賞品のガチャピンタオルを持って帰りました。

合宿MVPは、生駒のおフクロさん。始終笑顔で2日間お楽しみいただき、移動や食事はスラックスに革ベルト、練習する時はスポーツウエア、睡眠時はパジャマ・・・とTPOを守った服装に敬意を表しMVPを捧げました。普段、金曜日の練習でしかお目にかかれませんが、これをきっかけにもっともっと、二島の行事に関わって下さい。

以上、記念すべき合宿は小さく開催しましたが、充実した中身になりました。とにかく楽しんだもの勝ちですから、そんなメンバーと時間を共有したいと思った人は、次回(?)ご参加下さい。

平成24年7月18日記(合宿は7月15日～16日)

### 第11回合宿 打ち放題

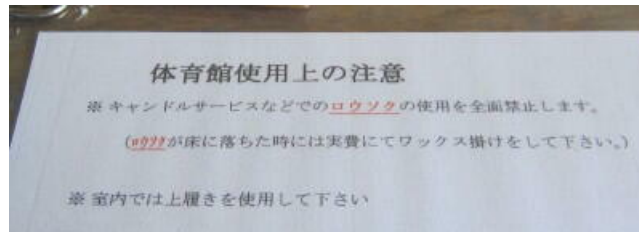
打ち放題～！合宿、少人数で打ち放題、打ち放題ヨロレイヒ～！  
サーブにレシーブやり放題、やり放題ウヨレイヒ～！  
参加者12名、練習、大会、星空見学、ホテルも発見、ビールは別料金！



平和な合宿になりました。  
今回のヒットは、コウモン様が教えてくれた秘密のルート。第二京阪門真から、京都縦貫道路で千

代川へ、デカンショ街道から丹南篠山口、春日から八鹿へ抜けるコースで渋滞回避、現地まで運転してくれる人の負担を少なくして、例年よりも早いペースで神鍋に到達できました。業務の都合上、日帰りとなったコウモン様も初日の練習のゲームで全勝。アルコールには一切、手を付けず宴会では、秘密のあんな話、こんな話、レジェンドと呼ばれるに相応しい体験談を披露してくれました。

MVPは、体育館の使用上の注意事項として記された「ローソク使用禁止」に過敏に反応したマロさん。その道のスペシャリスト(?)のコウモン様と共に、ローソクを使用する競技について討論し練習、宴会だけでなく合宿全体を盛り上げてくれた功績に対して捧げました。その体育館は、持ち主の関係上、「ひさや」から「やまね」と名称変更。床のコンディションも良く美しく保たれてるから、ローソク禁止なんですよ。



楽日に開催したハイランド・サバイバルゲームの優勝は、Aブロック1位のスマッシュひとし君とBブロック4位の伏見のノブリンのペア。ひとし君は、決勝ではお代官様との名物スマッシュ合戦を封印。これから始まる社会人リーグに向けて、実力を発揮です。宴会でしっかり飲んで早めの就寝、遅めの起床で体力温存、しかも、帰り道の運転も務めてくれました。

ノブリンは、普段はイギリスの紳士風で、民宿の人から帰り仕度を見て「これから出張ですか？」と尋ねられました。シャトルを打つ時はしっかり襟の付いたポロシャツを着て、強力なバックハンドから放つスマッシュは、スコットランドの勇者が槍をラケットに持ち替えて戦ってるようにも見えます。準優勝は、Bブロック1位のエディーさんとAブロック4位のお代官様の同級生コンビ。エディーさんは、合宿寸前に風邪をひいて体調不良で参加。いつも合宿では先頭を切って練習、人一倍ゲームをして、二倍も三倍も楽しむタイプですが、決勝ではこりやまたお疲れのお代官様が足を引っ張ってしまいました。このリベンジは、来年にしましょうね。

久々登場のシャチャオーは、土壇場で参加。得意の社交ダンスステップで見事にシャトルを扱う姿は健在。天候の関係上、夜の散歩ではミルキーウエイ(天の川)を見ることはできませんでしたが、水路に飛ぶホタルを発見。上手に捕まえて、手のひらに乗せて光る姿を皆さんに見せてくれました。宴会でも、若手を手のひらに乗せて遊ばせる感じで人の話を聞いてくれる姿は、さすが職人！



昨年MVP受賞のおフクロさんも健在。最近、お孫さんがバドミントンにはまったようで、家庭内教育の一環として、練習会場に連れてきて一緒に羽根を打っています。いつもにこやかで、元気モンの

おじいちゃんに教えてもらえば、将来有望、二島クラブの跡継ぎとしても期待できますね。コートでは、小技で若手を翻弄、ビデオカメラ片手にしっかりと神鍋を満喫してくれました。



テラボンも元気。今月から国民年金の第3号被保険者を卒業し、播磨方面に単身赴任。自分で生活費を稼ぐようになったから、奥様の前でもしっかり食べます。特に、楽日の高原亭自慢のむかごの入った山菜炊き込みご飯は、おかわり3回、しかもてんこ盛り。そりゃ顔も大きくなるわな！！

そんなテラボンを扶養していた献身的な女性がマイマイ。競技者としての実力は初心者を超えた程度ですが、合宿参加者としてのスキルは熟練者クラスで、練習、大会、宴会、お風呂、夜中の散歩などを通じて、ホントに楽しむ術を知っている二島の鏡的存在です。これからも、しっかり練習に参加して、しっかり場を盛り上げて下さい。盛り上げれば盛り上げるほど、プレーヤーとしての実力も向上するはず・・・



裏代官は、凄い。今回の合宿の予算管理については、桂米朝か春団治の域に達する程の名人芸で、持ち込むアルコールとおつまみ、必要なドリンク類に大会の賞品、参加者全員にお配りしたスタッフシャツなど含めて全く無駄なく有意義な数量と支出で、このフェスティバルを上手に仕上げてくださいました。得意のネットすれすれを横移動するヘヤピンの如き収支決算に脱帽。但し、来年の合宿では、民宿サイドの要望(前のひさや宿泊の予算からそのままの料金設定で10年間値上げしていません)から世間相場並みの値上げのお願いを受けていますので、しっかり対処して楽しい合宿の維持を考えたいと思っています。



最後は、会長。手術して体力が落ちて今回は本調子じゃ無かったのですが、コートに入る回数は少なくとも、しっかりとした存在感、輝きを増していました。会長無しでは、合宿は成立しませんよね。

さてさて、来年も開催しましょうか！！

平成25年7月18日記(合宿は7月14日～15日)

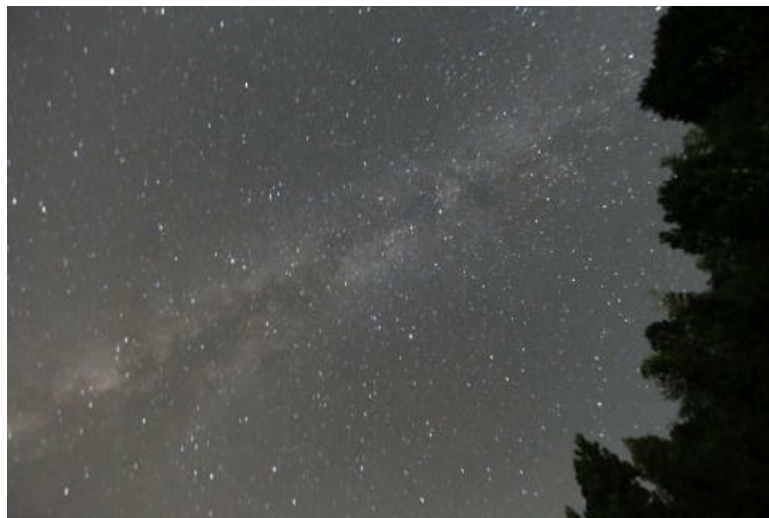
### 第12回合宿 星降る高原

星の降る夜は、あなたと二人で、お～どろうよ  
流れるボサノバ、触れ合う指先、あ～恋のよ～る夜よるヨ～ル  
1掛けて、2掛けて、3掛けて、4かけたナントカやめられない



恒例の神鍋合宿も12回目。いつも「ミルキーウェイ(天の川)を見に行こう」をテーマに掲げるのですが、天空の星空さえも観測できたことはありません。飲みすぎて外に出れなくなった訳でもなく、雨男・曇り女などが、神鍋の天候を悪化させていたのか知りませんが、このままだと主催者の日頃の行いが疑われるのでは・・とドキドキしてたのですが、史上最高の満天の星空に恵まれました。

今回参加の12名の徳が高いからプラネタリウムもびっくりの星降る夜。うっすらと明るい縦に流れる光の集まりは、確かにミルキーウェイです。12年目にして目標達成、主催者の思いが天空に届きました。



当初、会長不在で合宿常連の皆さんが欠席で、参加者も少なくテンション下がっていたのですが、ランドマーク的存在のコウモン様の参加表明と、飛び込み仲間のシャチョーの申込みが確定して、背中を押された気分で当日を迎えました。



今回の参加者は個性派揃い。誰に合宿MVPを贈呈するか大いに悩みました。

初参加のラテンのミナはマイペース。初心者ながらコートに入り続けてプレーに対する理解力を深めて人気者に。突撃ジュンコはチャームिंग。誰よりも楽しむことを知っている二島向きの性格で、参加の男性陣のハートを鷲掴み。モルガンさんは理論派。スーツケースに撮影機材を積み込んで Milky Uey 激写、体育館から宴会、日の出の撮影まで、ラケットとカメラ交互に充実した時間を過ごしました。単身赴任のコワさんは筋肉痛。運転、お風呂、宴会、散歩とフルに楽しんで、コートの中でもフル稼働で見事プチ大会のハイランドサバイバルゲームで優勝。豪華賞品を手に入れました。

伏見のノブリンは博学。コートに入り続ける体力以上に、広範囲にわたる知識・・というかウンチクには脱帽。部屋での2次会には無くてはならない存在です。生駒のふくちあんなは、笑顔が素敵。体育館では、可愛い孫を優しく指導するように、言うこと聞かない可愛くない初心者を優しく指導。頭が下がります。テルさんは、宴会芸の為にカセットレコーダー持参で参加。シャチョーを従え得意の社交ダンスを披露してくれました。



コウモン様は、存在自体が安心感。ロード、プレー、宴会としっかりお役目を果たしてくれました。楽日のプチ大会では、予選を含めて勝ち星が最も多かったのに、ルールに泣かされ第3位に沈みました。スマッシュひとし君も合宿の風景として定着。笑顔でスマッシュ、フェイントあり、レシーブも抜群、手が届かなければ足が出るのが欠点か。おいしく食べて、しっかり睡眠を取って充実した2日を過ごしました。裏代官は、いつもの原価管理。お目付役としてしっかり合宿を牛耳ってくれました。この3人こそが現在の二島クラブを支える原動力で、合宿にもしっかりとスジを通してくれました。







MVPは、シャチョーが受賞。カーテンをクリーニングに出してしまったという設備不備を日頃の知識と経験から、ブルーシートを使って光を遮断、大会開催可能な環境を構築してくれました。家庭の事情を含め個人的に多忙なシャチョーですが、この合宿に参加いただき、まずは自分が楽しんで、一緒に居るみんなを楽しませるといふ姿。これからも二島の大先達として貢献いただければありがたいと思っています。

最後は、「お代官様」・・・今回は、腰を痛めてて主催者として行き届きませんでした。プチ大会は準優勝で、賞品だけはゲット。最高の星空も眺めたいし、楽しく飲んで、美味しく食べて、余は満足でありました。(写真撮影はモルガンさん)



次回は、もっと素敵なミルキーウェイが見えるでしょうか？さてさて、来年も開催できるかな？

平成26年9月17日記

[第13回合宿～童仙房](#)

Top  
[トップ](#)  
[↑](#)

Back  
[戻る](#)